

おれんじニュース

No321

2016年12月

多良山系 中岳

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
伊藤正一さんのこと	4
富川溪谷・高嶺展望台	5
屋久島トレッキング	6
福智山～鷹取山縦走	8
土器山(八天山)	9
第15回登山フェスタ	10
おれんじカレンダー	12

2016年	12月	2017/1	時間	場所
専門部会	13日(火)	10日(火)	13:30～15:30	西諫早
全体集会	27日(火)	25日(水)	19:00～21:00	公民館

12月

月例山行案内

部	技術研修部	ひまわり山行部	山行部	自然保護部
月/日(曜)	12/4(日)	12/9(金)	12/11(日)	12/17(土)
山名(行事)	小表山/鷹巣岳	鉢巻山	若杉山(三郡山)	遠目山
地 図	中津留(大分県)	愛野	太宰府(福岡県)	多良岳/武留路
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 8:10 西諫早駅 8:00	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 7:30 西諫早駅 7:20
難 易 度	体力1/技術2	体力1/技術1	体力1/技術1	体力1/技術1
帰着時間	20:00	15:00	18:00	17:00
歩行時間	2.5h	2.0h	4.0h	4.0h
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	日帰り	日帰り	日帰り	日帰り
温 泉	無し	有り	有り	有り
参加費	5,000	1,000	5,000	1,000
申込期限	11/30	12/5	12/5	11/12
集 約	山下ちづ子	林孝子	田村	山口
備 考	石峰とアカマツ林を楽しむ	岩場からの展望が楽しみ	杉の巨木が歴史を感じさせる	清掃と標示板の設置

1月

部	山行部	自然保護部	技術研修部	ひまわり山行部
月/日(曜)	1/14(土)	1/17(火)	1/22(日)	1/27
山名(行事)	寺岳/小八郎岳/八郎	湯の峰山/祐徳神社/酒蔵	鶴見岳	吾妻岳
地 図	長崎/東南部	古枝(佐賀県)	別府西部(大分県)	島原
集合場所	諫早駅裏 7:20 西諫早駅 7:30	諫早駅発 7:54 西諫早発 7:50	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 8:30 西諫早駅 8:20
難 易 度	体力2/技術1	体力1/技術1	体力2/技術2	体力1/技術1
帰着時間	18:00	16:00	20:30	16:00
歩行時間	6.0h	3.0h	5.0h	2.0h
交通手段	マイカー	JR、利用	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	日帰り	日帰り	日帰り	日帰り
温 泉	有り	なし	有り	有り
参加費	1,500	実費	5,000	1,000
申込期限	1/7	1/10	1/18	1/23
集 約	田村	山口	山下ちづ子	林孝子
備 考	歩きがいが、ある山です	一年の安全祈願と酒蔵めぐり	霧氷美しき神秘の山	ゆっくり歩き自然を楽しむ

水曜登山 & コンパニオンレスキュー

水曜登山：毎水曜日 8:00 西諫早駅集合。弁当必要。
コンパニオンレスキュー：12/24、1/28 各土曜日 9:30 西諫早駅集合。



事務局連絡



12/2(金) 18:30～ 道具屋

個人負担 4,000 円(飲物持ち込み可、自宅にあるものをよろしく)

申込み:11/23(水)出席不可の方で参加申込みの方は事務局(鎗水、高森、田中、林和子)へ連絡して下さい。

*会費未納の方は 12月27日迄に、2017年3月分まで納入の事をお忘れなく。

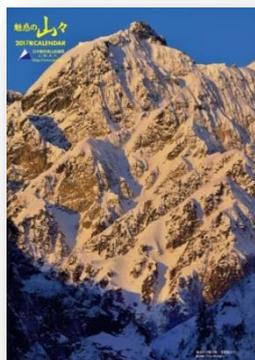
*一般参加者の登山保険は 11/30 で契約満期になりましたので、再契約をしました。

2015/12/1～2016/11/30 での利用は 42 名です。50 名で契約していましたので差額の保険料は払い戻されます。

再契約は 40 名で行いました。保険面では安心して一般参加者をお誘い下さい。

*2017 年度 労山カレンダー

1,000 円 購入希望者は中須賀さんへ。



本の紹介 リーダーは何をしていたか(本田勝一氏著)

日本経済の成長とともに急速に改善した生活環境が登山熱を刺激し、多数の若者が山に向かった。多くの高校に山岳部が置かれた。

しかし、それは登山の危険を、経験・技術習熟度において未熟な世代に身近に引き寄せさせることとなる。当然のごとく山岳遭難という「被害」に対して、実施主体の責任を問う風潮が出始めていく。裁判沙汰に及んだ最初の事例となったのが、1967年の朝日連峰での山形市立商業高校山岳部3人の疲労凍死事故に関する裁判だった。

この寄稿は全て川原慶紀氏が、黒部源流の人伊藤正一氏のもとで働いた、3年間と以降続いた交流の中で交した話や、生き様、考え方、学んだことの概要をまとめたものである。

伊藤 正一さんのこと

川原慶紀 記

4月2日から17日まで写真集「源流の記憶」～黒部源流の70年～の出版を記念して、モンベル南阿蘇店で写真展を開くという手紙が、写真集と共に伊藤さんから届けられた。

2日のオープニングには自分も行くのでお会いしましょう、と云うものであった。

その日、行ったものの、伊藤さんの姿はなく写真だけが展示されていた。後日、志津子夫人から電話で「主人は脳梗塞で倒れ、オープニングには行けませんでした」と云う連絡があった。

「容態は軽く、右手に少しマヒが残る程度で心配ない」との事で、安心していたところ、6月17日永眠されたという知らせで、驚いた。

1995年「北アルプス最奥の地に登山者を守って」と題して、長崎で講演して戴いた事がきっかけで、1998年から3年間夏山シーズンを、三俣、雲の平、水晶と三つの小屋を中心に登山道整備、遭難救助にたずさわる事になった。伊藤さんは「山賊」と呼ばれる猟師たちと黒部源流の山々を世に出した人である。私が入ったとき山賊といわれる人達はいなくなり、最期の山賊「鬼さ」と鬼窪善一郎さんが使っていた部屋を使わせて頂く事になり、伊藤さんの貴重な話を聞く機会に恵まれる事になった。

つづく



在りし日の伊藤正一氏

10/21 富川溪谷・高峰展望台

行程

西諫早駅 8:00→諫早駅裏 8:10→
8:30 富川 P8:50～(五百羅漢・森の吊橋)～9:30 カツラの木～10:10 大山神社～10:30 高峰展望台～11:20 豚汁作り/多良岳横断道～12:00 高峰展望台(読図・昼食)13:00～林道～13:50 カツラの木～14:20 富川 P14:30→西諫早駅 15:30



福岡 佐原、坂本 中須賀 山口い
川内 乾、林た 山口(一般) (9名)

2016/10/21 09:19



森の吊り橋

登山概要

富川バス停の先は道幅が狭いが、奥には広い駐車場あり、大雄寺の五百羅漢、富川溪谷は自然林に囲まれ美しく景色も良い。五百羅漢の横を登り奥の院と森の吊り橋へ、沢沿いの道を進むと車道に出る。カツラの木は林の中にあるので見つけ難い。車道を進むと五家原岳の表示板あり。25分登ると広い車道に出る。左に行けば大山神社の横を通り大花山、右側が高峰展望台へ。雨で展望が悪い。昼食は豚汁を、炊いて食べました。

一言感想

- *久しぶりの富川溪谷が初めてのここのように楽しめた。険しいところあり訓練にもなり良かった。豚汁もおいしかった。
- *紅葉には早かった。大山神社の前にアサキマダラが群れていた。
- *真冬を除く天気の良い時は溪流ありバンガローやキャンプ場あり、夏は特にいいと思った。

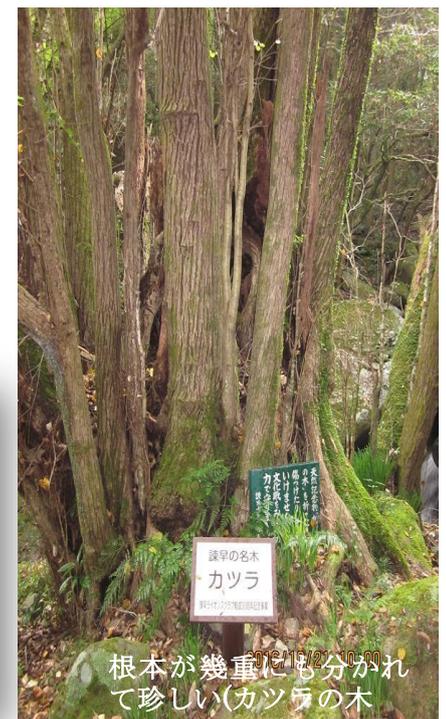


昼食は 豚汁を作って食べた。展望台にて



大山神社

2016/10/21 16:40



根本が幾重にも分かれて珍しい(カツラの木)

2016/10/21 09:00

屋久島トレッキング

10月17日～20日

参加者 大久保、高森、林か、田中

行程
10/17 長崎→諫早→鹿児島→宮之浦港→白谷雲水峡散策→安房(宿舎)
10/18 宿舎 4:00→白谷雲水峡→もののけ姫の森→辻峠 →楠川分かれ→(トロッコ道)→大株歩道入口→縄文杉→来た道に戻る→白谷雲水峡 17:00→宿舎
10/19 宿舎→島内観光(大川の滝、千尋の滝、ガジュマルの森、平内海中温泉、いなか浜(ウミガメの産卵地)→宿舎
10/20 宿舎→宮之浦港→鹿児島→諫早

登りたかった宮之浦岳



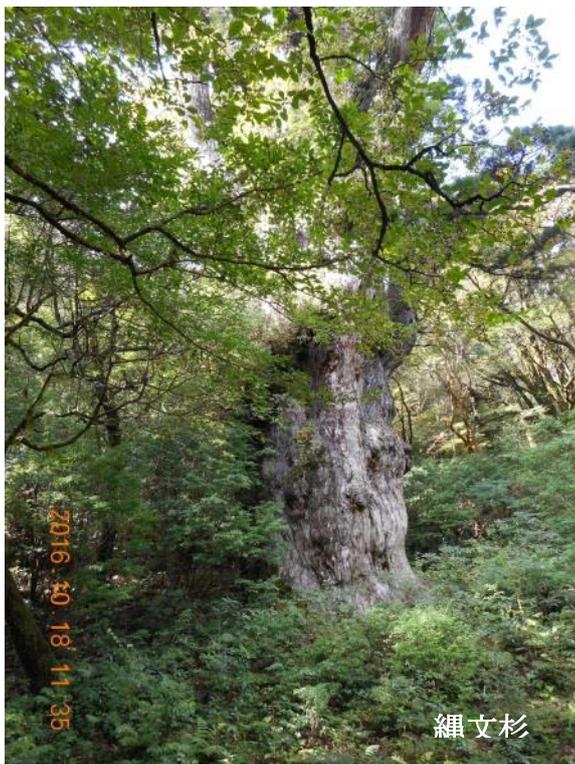
ウイルソン株の中
から見上げて



ウイルソン株

感想

👉 熟女3名+マスオ君の4人で宮之浦岳、縄文杉バスツアーに参加。



縄文杉

前日の雨も上がり晴天。宮之浦港到着後、薄いピンクの島芙蓉を見ながら事前トレーニングも兼ねて白谷雲水峡散策へ。親子連れの屋久猿の歓迎を受け美しい渓谷を眺め、その水量の多さに驚く。

バスの中で明日の宮之浦岳の登山は日曜の大雨でヤクスギランド手前の道路が決壊して通行禁止の情報があり急遽縄文杉コースに変更と説明あり。

翌早まだ朝明けぬ4時に出発。初めてのヘッドランプで慎重に足を運ぶ。高所恐怖症に加え暗闇恐怖症か？何か怖い！日も昇り、辻の峠を越えるとひたすら長い単調なトロッコ道。

ウイルソン株では内部空洞より上空を見るとハート型に見えるとのことであるが見えない。50年前彼女と来ていたら見えたかも？大王杉を横目



屋久猿



に縄文杉へと急ぐ。さすが樹齢 4000 年～7200 年と言われる巨木。ゴツゴツとした木肌に何か神秘的なものを感じる。明るいうちに下山という事で帰路を急ぐ。10 時間 15 分の山行。明日は宮之浦岳に登れるか？期待しつつ宿へ。残念道路修復が出来ず登山中止。翌日は島内観光に決定。

せっかく屋久島に来たのだから何処でもいいから登りたかった。しかし寄合世帯のツアーでは無理かなと？オレンジで来ていたら何処か登れたかとも思いつつ諦める。今回は何十人かの

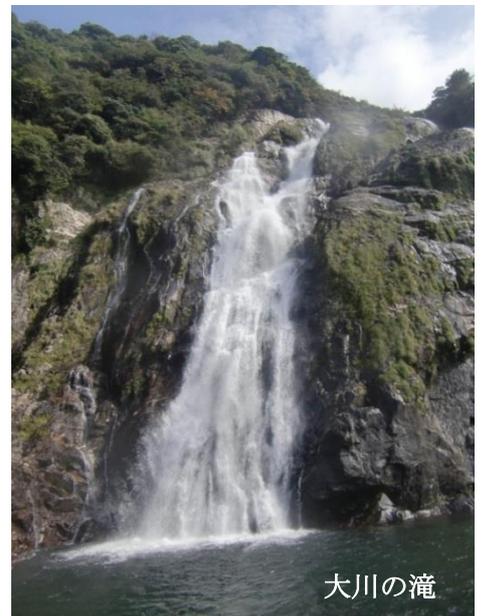
若い女性とハイタッチ出来たことは……。今回宮之浦岳へ登れなかったことは再度、挑戦の機会を屋久島の女神が与えてくれたと思い、今後も身体を鍛えていきたいと思います。

☞ 一言で表すと「悔しい～！消化不良！」1 年に 366 日雨が降ると言われる屋久島で誰とは言いませんが晴れ女 T の力で奇跡とも言える 4 日間晴れ☀なのに登山出来ずこんな事があるなんて悔しいとしか言えません。縄文杉、大川の滝、千尋の滝、ガジュマルの森、それなりに自然の神秘を感じましたが私には何としても宮之浦岳登山が第一目的でした。ただただ残念！！山全体が屋久島シャクナゲでピンクに染まる時、もう一度チャレンジしたいと…でも無理かな？(笑)

☞ 初めての屋久島。九州最高峰の宮之浦岳、366 日雨という程雨量の多い所、長距離の行程、不安材料に事欠かないが、それ以上に期待して臨んだ屋久島。脆くも初日に打ち消された。



しかし、この旅での収穫。お天気の屋久島を堪能できオマケ付きの屋久島観光をゆっくり楽しめたこと。また縄文杉まで 12 時間も歩けたことは自信にもなった。眼前に宮之浦岳より厳しそうな 1000 級の手が掛かっている山々が聳えており、悔しい気もするが「日頃からレスキューしてない人は登れないよ、」と山が言っているようであった。



☞ 宮之浦岳登山を期待していた結果が土砂崩れで登れず残念！1500m以上の高峰が 20 座も集まっている洋上アルプスと言われる屋久島。せめて他の山の頂でも踏みたかった。やはり来年リベンジしたい！清冽な滝の流れは美しく花崗岩の 1 枚岩上を流れる千尋の滝は圧巻だった。



10/29 福智山～鷹取山縦走



行程

9:00福知山ダム登山口～9:50大塔別れ～
 10:10大塔の滝～11:00からす落～11:20
 たぬき水～荒宿荘～11:40福智山(昼
 食)12:20～13:20鷹取山～上野越～15:00
 福知山ダム登山口

直方市

登山概要

車道と交差しながら 20 分程で大塔の別れへ、ここから大塔の滝へ近づくにつれて急登となり、ガレ石で足場も悪くなる。大塔の滝は落差 15 メートル程であるが、冷気の漂う光景は疲れを癒してくれた。清水の湧き出る狸水へ到着すると福知山まではあと一息。山頂では 360 度の景観を堪能し、鷹取山を目指す、途中上野越をエスケープ地としていたが快調に縦走し予定の 15 時ゴールする。



福知山ダム登山口

一言感想

沢の音を聴きながら気持ちの良い山行でした。すすきや熊笹がたくさんで頂上は 360 度の展望、素晴らしかった。



もうすぐ福知山頂上

明日は、
ハロウィンだよ



大塔の滝

工藤、高森、田村、高田、松岡、田中、下釜、山下ち、福岡、松田、大久保、中野、林和子



11/5(土) 土器山(八天山)

田中、林た、松岡、川内、坂本、中野、小山、大久保福岡、田村、佐藤、山下ち、下釜、中里、直塚 (一般)



行 程

(往)諫早駅 7:20~西諫早駅 7:30~仁木山公園~8:55~八天神社 9:15~中宮菩提寺~上宮 11:10~土器山山頂 11:20~上宮で昼食、清掃活動 11:30,12:10~
(復)上宮中宮菩提寺~八天神社 14:00~仁木山公園 14:15~もみじ温泉 15:00~西諫早駅 16:40~諫早駅 16:50

登 山 概 要

*仁木山公園駐車場にて準備体操後、国民年金保養センター(閉鎖)横を通って八天神社にいたる。水路のような狭い急坂で両脇まで岩壁が迫っている登山道なので見晴らしはきかなかつた。道迷いはなかつた。*露岩、巨岩が並ぶ中を歩く登山者らしい登山であつた。往きも帰りも2時間近くかかつた。*ビニール小袋にキャンデーやガムの包み紙などを拾いながら登下山したが、2袋しかなかつた。*佐賀大和インターから登山口までは直塚様が道案内。



キャンデーやガムの包み紙などを拾いながら登下山したが、2袋しかなかつた。*佐賀大和インターから登山口までは直塚様が道案内。

一 言 感 想

- *登りも下りも神経を使いました。とても変化に富んで思い出に残ります。
- *3度目の登山でしたが少し忘れていたところもあり、いつ来ても楽しい山でした。
- *今度の山は病後3度目で、私には厳しかったが、みなさんに助けてもらって大変楽しい一日でした。
- *快晴で見晴らし良く、えぐれた登山道が珍しく初めての経験で飽きる事なく歩きました。
- *身を細めないで水路のようにえぐれた登山道での山行は大変でした。減量への決意を新たにしました。
- *変化にとんだ山でまたいつか登りたくなるような山でしたね。
- *岩をみると、ついつい年を忘れて登りたくなりました。

親不孝岩で。だれが一番親不孝だったか



頂上の像のような岩にやっぱり登りました



11/12(土)13(日)

第15回 登山フェスタ in 諫早青少年自然の家

参加者 (宿泊) 中須賀、鎗水、福岡、松田、田中、吉川、高森
(日帰) 佐原、林た、中野、下釜

概要

11/12(土) 13:00 受付に始まり、山筋ゴーゴの実技指導、当日の宿泊者全員による夕べの集い、夕食後県連参加者の交流会。
オレンジは鎗水氏のオカリナに合わせてコーラスを〜。女性委員さんの長崎ぶらぶら節の踊り、最後は皆で炭抗節振付の踊りでお開き



石田先生の講座



頑張るぞ！うん娘達が応援するからね



かるいね



う〜ん 負けんよ！

後期高齢者になっただけで、そろそろ止めようかと思っていたが、本日の講義を受けて思い直した。これからだな〜



腕立伏せ

田中監視員



脚をもっと開いて



- *まだまだ元気に山に登る為に、山筋ゴーゴ体操を実践します。
- *思った以上に筋肉が伸び？気持ち良かった。
- *久しぶりに真面目に筋トレしました。これを続けると良いのですが、3日坊主の私にはちょっと無理かも〜





夕食



夜の交流会



オレンジ合唱団



長崎ぶらぶら節



炭鉱節振付踊り



炭鉱節振付踊り

13(日)

当日参加者も合流、3 班に分かれ登山開始。
14:30 参加者全員無事下山、閉会式があり解散。
山筋ゴーゴの石田先生が佐原さんの元気にとても感激感心の様子でした。

コース 散策：自然の家周辺、白木峰コスモス園 6名
一般：自然の家～中尾根～五家原 のピストン 14名
健脚：自然の家～中尾根～五家原～中岳のピストン 20名



- * 天気も良くて散策コースはとても楽でした。
- * 初めてのの中尾根コース、適当な坂もあり、登り甲斐が有りました。
- * 1泊2日、山筋ゴーゴや各会の交流、登山など沢山の方と楽しく登山も出来満足できました。
- * 登るほどに紅葉がきれいでした。中岳は少々きつかったがやり遂げた感いっぱい！！
- * 紅葉が今年登った山で最高でした、中岳は時間的に無理かもと事前説明が有りましたが、登れて良かったです。
- * 張り切って健脚コースに参加したが、とてもきつかったです、でも登れてよかったです。



中岳





おれんじカレンダー

12月			2017年1月		
1	木		1	日	
2	金	忘年会(道具屋 18:30~)	2	月	
3	土		3	火	
4	日	小表山/鷹巣岳(技研部 大分県)	4	水	水曜登山
5	月		5	木	
6	火		6	金	
7	水	水曜登山	7	土	
8	木		8	日	
9	金	鉢巻山 (ひまわり部 長崎県)	9	月	
10	土		10	火	専門部会(13:30~15:30)
11	日	若杉山(三郡山)(山行部 福岡県)	11	水	水曜登山
12	月		12	木	
13	火	専門部会(13:30~15:30)	13	金	
14	水	水曜登山	14	土	寺岳/小八郎岳/八郎岳(山行部)
15	木		15	日	
16	金		16	月	
17	土	遠目山(自然保護部 長崎県)	17	火	湯の峰山/祐徳神社/酒蔵(自然保護部)
18	日		18	水	水曜登山
19	月		19	木	
20	火		20	金	
21	水	水曜登山	21	土	
22	木		22	日	鶴見岳 (技研部)(大分県)
23	金		23	月	
24	土	コンパニオンレスキュー	24	火	
25	日		25	水	水曜登山、全体集会(19:00~21:00)
26	月		26	木	
27	火	全体集会(19:00~21:00)	27	金	吾妻岳 (ひまわり部)(長崎県)
28	水	水曜登山	28	土	コンパニオンレスキュー
29	木		29	日	
30	金		30	月	
31	土		31	火	

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	福岡 正廣
編集委員	鎗水律夫、中野美津子、林孝子、林和子、 田中静香、高森陽子、兵庫芳隆
発行年月日	2016/11/23
財政担当	
郵便振替口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com